

2019年3月1日

スカパーJSAT株式会社

グループ会社 株式会社エンルートからのお知らせ

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：高田 真治）は、グループ会社の株式会社エンルート（本社：埼玉県朝霞市、代表取締役社長：瀧川 正靖）が、本日、別紙のとおり「エンルートはコーポレートロゴデザインを4月より刷新。「働くドローン®」を商標登録しました。」「エンルートの農業用大型ドローン AC1500 を大幅に改良。作業性を向上させた2019年モデルを3月1日より発売！」の2件のプレスリリースを行いましたのでお知らせ致します。

以上

enRoute

株式会社エンルート

エンルートはコーポレートロゴデザインを4月より刷新。
「働くドローン®」を商標登録しました。

株式会社エンルート(本社:埼玉県朝霞市 代表取締役社長 瀧川正靖、以下エンルート)は、2006年の創業以来ご愛顧戴いておりますコーポレートロゴを2019年4月1日より刷新することになりました。

新しいコーポレートロゴは、ドローンのプロペラや風の通る優しさを大切に、持続可能社会への貢献を目指しているエンルートの姿勢をしめすデザインといたしました。また、この機会に「DRONE」の英文字も併せもつバージョンも制定し、エンルートのドローンがさらに親しみやすいブランドになることを目指しております。

新しいコーポレートロゴは、2019年3月出荷の機体から順次使用し、4月よりすべての出荷商品において全面展開してまいります。4月17日から開催される「第5回 国際ドローン展」(於:幕張メッセ)では、バージョンアップした農業用大型ドローン AC1500、レーザー測量器搭載ドローン LS1500R、災害時の通信電波中継局になるドローンや消防・防災対応ドローン、耐火仕様ドローンなどに新しいコーポレートロゴを掲示して紹介展示する予定です。

エンルートは、ドローンやロボットがさまざまな産業の役に立つことに存在価値があると考え、基本理念としてまいりました。産業用ドローンの設計から製造まで一貫した生産体制のもと、農業をはじめ、測量、インフラ点検、消防・防災・救援活動のパブリックセーフティなど、各ニーズに特化した数々の高性能モデルをラインナップし、幅広いソリューションプロバイダーとしてのサービスを提供しております。

エンルートは、コーポレートロゴを刷新した2019年をエンルートのイノベーション年と捉え、産業用ドローンメーカーならではのキャッチフレーズとして「働くドローン®」という語句も商標登録しました。

エンルートは、これからも「安全と快適性」をテーマに、常にオリジナリティの追求の手を緩めることなく、ドローンメーカーとして積極的に新しい価値提案を展開してまいります。

エンルートの「働くドローン」にご期待ください。

(旧コーポレートロゴ)

enRoute

(新コーポレートロゴ)

ENROUTE

(DRONE 付き)

ENROUTE
DRONE

(社名和文バージョン)

株式会社 エンルート

以上

**エンルートの農業用大型ドローン AC1500 を大幅に改良。
作業性を向上させた 2019 年モデルを3月1日より発売！**

株式会社エンルート(本社:埼玉県朝霞市 代表取締役社長 瀧川正靖、以下エンルート)は、9リットルの液剤散布と粒剤散布ができる農業用大型ドローン AC1500 の改良モデルを、2019年3月1日より発売致します。

“2019年モデル”として登場した AC1500 改良モデルは、「もっと効率よく散布したい」「部品の取り扱いが面倒だ」などのお客様の声を受け、取り外しを不要にした折りたたみ式プロペラやバッテリー交換効率を考えた開閉式新キャノピーの採用、作業後のメンテナンスを容易にするなど、機体本体とオプションパーツにおいて大幅な改良を加えました。また、操作機能面では、離着陸アシスト機能を新たに備えました。機体を収納するケースも 15.8kg の強化段ボールに変更し、従来のジュラルミンケース(自重 22.7kg)の強度を維持しながら移動時の負担を軽減する大幅な軽量化を実現しました。

大型でパワフルなモーターと徹底的に性能を追及した高性能プロペラの組み合わせによる確かなペイロードに高い評価を得てきた農業用大型ドローン AC1500 がさらに使いやすく、作業性を高めた AC1500 2019 年版モデルにご期待ください。

尚、2019年4月1日より、エンルートはコーポレートロゴが刷新いたします。それに先駆け、3月出荷分の機体から、順次新しいロゴで納品させていただきます。

AC1500 2019 年モデル



Press Release AC1500 2019model

■エンルート 農業用大型ドローン AC1500 2019年モデルの主な特徴

- ・離着陸アシスト機能の搭載で、ワンタッチのボタン操作で、離陸操作と着陸操作も可能
- ・徹底的に性能を追及した高性能プロペラを折りたたみ式に改良
- ・バッテリー交換のしやすいキャノピー形状、構造に改良することで作業性を大幅に向上
- ・液剤、1kg粒剤、豆つぶ剤の3種類の散布が可能
- ・1haの広さの農地を液剤なら約10分で、豆つぶ剤なら約5分で散布が可能
- ・液剤タンクは、内部を洗浄しやすい1.3倍の広口蓋に改良
- ・液剤タンクの脱着も容易な構造に改良
- ・より防塵、防滴性能を高めるファン形状へ改良
- ・液剤散布ノズル本体とフィルター部分も見直し、より脱着・洗浄作業性も向上
- ・プロポはFutabaがAC1500専用生産する防塵、防滴仕様のENROUTE TX2
- ・運用中の機体に搭載するバッテリーの残量は、ボルテージ表示でリアルタイムに確認可能



- ・プロペラとアームを折りたたむため軽トラの荷台にも余裕で積載可能

Press Release AC1500 2019model

■主要諸元

2019年3月1日現在

モデル名称	AC1500	
機体形式	ローター数	6枚
機体寸法	直径	1,530mm
	全高	650mm
	軸間	1,340mm
	ローター径	675mm
機体重量	重量	11.9kg (機体のみ)
		15.9 kg (バッテリー含む)
機体フレーム	材質	カーボンファイバー
オートパイロットシステム	フライトコントローラー	ENROUTE RIDGE HAWK
	自動航行装置	なし
	飛行ログ機能	あり 位置情報、高度、時刻、飛行姿勢
飛行性能	最大離陸重量	24.9kg
	積載可能重量	13.0 kg (バッテリー込)
		9.0 kg (バッテリー以外)
	最大飛行時間	25分 (ホバリング)
	最大飛行距離	10 km
	飛行速度	12m/s 水平
		5 m/s 上昇
最高到達高度	150m	
耐風性能	8 m/s	
通信 (プロポ) 送信機	メーカー	エンルート (TX2)
	使用周波数帯	2.4GHz
	電波到達距離	1000m
安全性能	安全性能	LEDによる前方・後方向の灯火装置
	警告機能	バッテリー残量規定値以下での警告
	自動着陸機能	プロポ通信断での自動着陸
	飛行範囲制限機能	飛行距離制限設定値 (ジオフェンス)

※改良のため予告なく仕様を変更することがあります。

Press Release AC1500 2019model

■液剤散布装置諸元表

2019年3月1日現在

名称	ZIN1000A	
散布装置種類	液剤散布装置	
散布諸元	散布速度 (km/h)	15~20
	散布高度 (m)	2 (作物より)
	散布間隔 (m)	4
	散布量 (L/ha)	8
	薬液タンク容量 (L)	10
ポンプ	形式	ダイヤフラム式
	駆動方式	モーター駆動
	吐出量(L/min)	0.8~1.2
ノズル	種類	フラットノズル
	個数	2
	ノズル噴霧量(L/min)	0.8(標準)

2019年4月からエンルートのコーポレートロゴが新しくなります。

ENROUTE

株式会社エンルートは、産業用ドローンの国内トップブランドとして、農業分野をはじめ、圧倒的な効率化を実現した測量や、橋梁などのインフラ点検のほか、消防等でも多く使われています。スカパーJSATグループの一員として、より安全・快適で産業に役立つドローンを提供しています。

以上